

取り組むか



と活用

る協議会」

白事業も

## 古民家・遊休農地に若者呼び込む

【大阪】「遊休農地と空

き家など、今ある農空間を生かし、農業に興味ある若い人材を呼び込むことで、

地域全体を活性化させたい」と話すのは、河南町下

河内にある「かうち地区農

と自然を守る協議会」事務

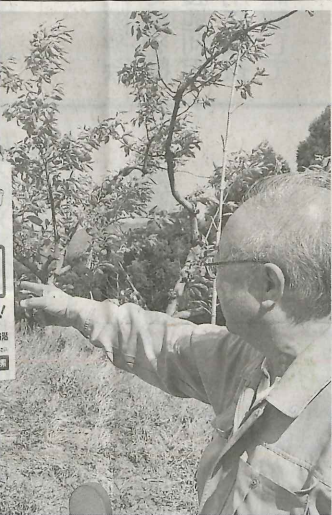
民家の再生などを始めたことだ。取り組みに賛同した地域組織や企業が集まり、設立に至った。

同協議会での研修などを

通じて昨年、1人の卒業生

が地域の「人・農地プラン」

の中心経営体に位置づけら



# 農委だよりで農年PR

久御山町農委

## 魅力伝え5年で25人加入

### ラジオ・広報誌と連携、戸別訪問も

【京都】久御山町農業委員 全農家に伝える広報活動を展開し、直近の5年間で計25人の新規加入を達成。昨



報部会(林吉一部会長)だ。同農業委員会で、農業者に役立つ農政情報の発信を強化するため、5年前に農政情報部会を新設。同部会の委員が主体的に「農業委員会だより」の編集を見直し、「農業者年金の魅力」を知らない農家をなくそう」と、毎月表紙で農年加入者のクローズアップに取り組んできた。

さらに昨年度からは、町とタイアップした農業者年金のPRを推進。町のFMラジオ番組で計10回、町広報誌で計9回のPRに取り組み、農業委員会に問い合わせのあった農業者の新規加入につながっている。

農業者年金の周知活動が新規加入に結実するのは、農家に身近な地元委員が戸別訪問などで継続的に働きかけているからだ。最近加入した40代の認定農業者夫妻の場合、新任の小寺均委員が前任委員から引き継

ぎ、制度のメリットを理解してもらったという。

「農業者に有利な農業者年金の制度周知と加入推進は農業委員会の大切な仕事。本年度も全力で頑張りたい」と林部会長は語る。

(前田和也)

## 中間管

和歌山

【和歌山】(公)山県農業公社(農理機構)はこのほど、8カ所に農地中間管理用の看板を設



日時 平成30年6月30日(土)午後2時～午後4時  
開催場所 彦根市市民会館2階(グリーンピアひこね 会議室)  
住所: 彦根市南町1118 電話: 0749/25-3009  
対象 市内にお住まいの農業に関心のある女性  
定員 40人  
参加費 無料  
講師 Oki StyleShop ムスビー・むすびクリーンファーム代表取締役 せき岡 大野 晴美 さん  
Oki女性活躍推進センター代表 出羽信子 さん  
彦根市農業委員会委員 堀田 彩久子 さん  
内容 講演・茶話会  
農業に関心のある女性が、女性ならではの視点で見たこれからの彦根市の農業・農村について、お話を聞きながら語り合います。今年度で3回目の開催になります。お気軽にご参加ください。ご意見をのぞいてください。  
申し込み方法 参加を希望される方は、彦根市農業委員会事務局(0749-30-6133)までお電話でお申し込みください。  
主催 彦根市農業委員会

## ネットワーク News

農業・農

彦根市

【滋賀】彦根市農業委員会(田口源太郎会長)は6月30日(土)、市内在住の農業に関心のある女性を対象に「女性が語るまちの農業・農村茶話会」を市内のグアひこねで開く。女性の視点からのこれからの農業の振興について、女性として、女性